

令和6年度 成田市立橋賀台小学校 学校経営方針

基本方針

学校・家庭・地域が連携し、子ども達の「生きる力」を育てる。
知・徳・体の調和のとれた教育活動を推進する。

学校教育目標

自他とともに大切にし、未来をひらく力をもつ子どもの育成

《めざす学校像》

- ・今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校
- ・挨拶・笑顔・思いやりあふれる学校
- ・健康で安全に生活できる学校
- ・保護者や地域から信頼される学校

《めざす児童像》

- ・あいさつができる子
- ・よく考え、学び合う子
- ・自分と友達の良さを認め合う子
- ・よく食べ、よく遊び、よく運動する子

《めざす教師像》

- ・子どもの良さと可能性を引き出す教師
- ・楽しくわかる授業を実践する教師
- ・豊かな人間性と社会性をもった教師
- ・業務改善を図り、心身ともに健康で活力のある教師

経営の重点と具体的方策

【確かな学力】

- 1. わかった・できたが実感できる授業**
 - ・目標、ねらいを明確にした授業作り
 - ・導入、発問の工夫
 - ・思考し、交流し合う学習の充実
 - ・学習規律の確立、定着
 - ・ICTを用いた交流、協働学習の推進
 - ・地域人材等を活用した体験学習の充実
 - ・書く力の育成
- 2. 基礎基本の習得**
 - ・個に応じたきめ細かな指導の充実
 - ・少人数指導、TT指導、個別指導の充実
 - ・ドリルタイムの有効活用
 - ・音読と詩の暗唱の実施
 - ・家庭学習、自主学習を習慣化
- 3. 読書に親しむ児童の育成**
 - ・朝読書の充実
 - ・読み聞かせ、並行読書等の実施
 - ・図書館司書との連携

【豊かな心】

- 1. 生徒指導・教育相談の充実**
 - ・挨拶の励行
 - ・校内のきまりや約束の共通理解と徹底
 - ・不登校児童への支援体制の充実
 - ・関係機関との連携
 - ・SC、教育相談員の活用
 - ・当番活動、係活動、委員会活動の充実
 - ・黙働清掃の実施
- 2. 道徳教育・人権教育の充実**
 - ・互いの良さ、多様性を認め合い、自己肯定感を高める取り組みの実施
 - ・いじめや差別を許さない児童の育成
 - ・考え、議論する道徳科の授業づくり
 - ・家庭と連携した道徳教育の推進（年に1度授業参観で道徳科を展開、おうちDE道徳の実施）
 - ・豊かな人間関係づくり

【健やかな体】

- 1. 基礎的な体力・運動能力の向上**
 - ・正課体育の充実
 - ・外遊び、チャレンジマラソン等を通じた体力の向上
 - ・準備運動の工夫
 - ・粘り強く、最後まで取り組む態度の育成
 - ・たてわり班活動の実施
 - ・バラスポーツ体験の実施
- 2. 保健指導、食育指導の充実**
 - ・家庭と連携した、早寝、早起き、朝ご飯の習慣化
 - ・手洗い、歯磨き等 基本的な生活習慣の定着
 - ・給食指導、外部講師の招聘等食に関する指導の充実
 - ・養護教諭、保護者と連携した保健指導の実施
 - ・命と安全を守る指導の充実
 - ・正しい姿勢を身につけた児童の育成

教職員の資質能力向上

- ① 気づく力、観察力、洞察力の向上
 - ・早期発見、早期対応、情報共有、組織対応の徹底
 - ・子どもの良さを認め、褒め、伸ばす指導
- ② 教師力を高める研修の充実
 - ・校内研修の充実
 - ・校外研修への積極的な参加
- ③ モラールアップ委員会の充実
 - ・不祥事を許さない風土づくり
- ④ 児童と向き合う時間の確保
 - ・業務改善を行い、自分を高め、豊かにする時間を確保

特別支援教育の充実

- ① 個に応じた指導・支援
 - ・児童一人一人の適切な状況把握、適切な支援
 - ・合理的配慮を意識した、個別の指導計画、支援計画の作成
 - ・保護者との共通理解、連携
 - ・関係機関との連携
- ② 特別支援コーディネーターの活用
 - ・特別支援教育推進委員会の定期的な開催
 - ・校内体制の構築
 - ・特別支援教育支援員の有効活用